

# 振動の基礎と測定法・振動防止対策の進め方

◆日時：2019年7月31日(水) 10:30~17:20

◆受講料：(消費税等込)

1名:48,600円

◆会場：連合会館 402号室

同一セミナー同一企業同時複数人数申込みの場合 1名:43,200円

(東京・JRお茶の水駅下車 徒歩約 5分)

振動の基礎、振動測定法、振動原因の見つけ方、振動対策の立て方、  
スティックスリップ、自動振動の実例などについて

騒音・振動対策の見本品を見せながらわかりやすく解説する特別セミナー!!

## 【講師の言葉】

機械で起こっている振動の基礎的な考え方を分かりやすく述べる。振動の式が出てくるが、その式の物理的な意味を説明し、振動の少ない機械の設計に生かすための考え方を述べます。

実際の機械で振動が発生している場合に、原因を見つけるための測定方法を述べる。原因を見つけた上で、対策を立てる方法を、実演しながら講義する。

スティックスリップ、自励振動などの実例もお話します。

【受講対象】 機械関係の開発、設計、保守、品質管理等の部門の技術者  
振動関係は、初心者でOKです。

【予備知識】 特別な知識はいらない。計算は行わない。

【習得知識】 振動が起こっている場合の原因の発見、対策への取り組みの基本的方向を身につける。

## ◆プログラム◆

【講師】 山梨大学 名誉教授 工学博士 山田 伸志先生

著書：「振動工学入門」パワー社刊 「音と振動の科学」日刊工業新聞社刊

## 1. ばねと質点による振動

固有振動数を求める必要性

減衰の役割、強制振動と共振現象、振動伝達率

## 2. 弾性体振動の基本的考え方

弦・棒・はりの振動、波動の速度と固有振動数の関係、回転軸の危険速度

## 3. 過渡振動の考え方

インパルス加振による応答、インパルス加振の重ね合わせ

## 4. 自励振動の考え方

発信器の振動、流体とバネ系の振動、ビビリ振動、スティックスリップ振動

## 5. 振動測定法

## 6. 振動の分析と振動原因の見つけ方

手と耳による方法、周波数分析、FFT分析、時間波形から原因を見つける

## 7. 振動対策の進め方

加振力の低減、振動伝搬の防止、減衰による振動防止、動吸振器による低減

## 8. 製品設計の考え方と振動防止

## 9. 振動によって発生する騒音

## 10. 地盤振動の測定・影響・対策

## 11. 振動規制法

## 12. ニューラルコンピュータによる音と振動を用いた製品検査

## ◆セミナーお申込要領

## ●申し込み方法

- ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
- ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
- ・開催日の7日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
- ・開催日の7日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

## ●お支払い方法

受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。  
経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。  
振込み手数料は御社の御負担にて願います。

●申込先  (株)TH企画セミナーセンター

〒108-0014 東京都港区芝5-30-1-210

TEL:03-6435-1138 FAX:03-6435-3685

E-mail:th@thplan.com

検索 TH企画 → サイト内検索 0731 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<http://www.thplan.com/>

## ●申込書・2019年7月31日(水)「振動の基礎と測定法・振動防止対策の進め方」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振込み予定		通信欄